

想い

軌跡

明確なビジョンがあるから25年の活動に ～白鷺の住めるまちづくりを目指して～



「We Love 石手川河川大清掃」の実施状況

【主な活動実績】

平成4年3月 松山白鷺ライオンズクラブ設立
 平成4年10月 We Love 石手川の活動開始
 平成29年3月 結成25周年記念事業として2017 We Love 石手川を実施
 [参考URL] <http://www.matsuyama.shirasagi.org/>

松山白鷺ライオンズクラブ

明関 一博

まちづくり運動には明確なビジョンが必要

25年前…、私たちのクラブは「白鷺の住めるまちづくり」をビジョンとして、水辺空間とそこで憩う市民とを密接に結びつける快適な空間を創出したいと考えていた…。

松山に残された場所で

松山には自然を感じられる場所がなく、人と自然の共生が図れる場所として、畑が広がり開発されずに残された広大な地域の石手川周辺に着目。川から遠ざかっていた市民と水辺空間を結びつけるきっかけとなる清掃活動を開始。

たったの41名

清掃活動をはじめた時、参加者は会員のみ。たった41名であった…。

25年の活動が市民にも認められた

活動を継続する中で、ボーイスカウトなどの青少年にも参加の輪が広がり、最大で1600名もの規模にまで発展。

活動が市民にも広く知れ渡り、毎年の恒例行事として認められた。

私たちが汗をかかなければ

市民の意識はかわらない

「行政の力だけではなく、私たち市民が汗をかかなければ、市民の意識は変わらない」と始めた活動は間違っていなかった。

今後は、この活動を通じて、防災教育の取組みも行い、災害時の自助・共助の市民意識に繋げたい。



活動当初はたったの41名



ボーイスカウトも参加



明関 一博